

(2) 指導組織

義務教育課担当主幹、主任指導主事はか11名の指導主事等と各教育事務所指導課長、指導主事、各市町村教育委員会指導主事及び教育委員会委嘱学校教育指導委員（下表）によって、幼稚園、小学校、中学校の指導に当たった。

	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
指導主事数 (指導課長を含む)	8	9	7	9	5	7	8	53
市・町教育委員会 指導主事等数	10	16	2	4	0	2	9	43
教科等指導委員数 (養護教育を含む)	8	8	8	7	10	8	7	56
生徒指導委員数	3	4	2	3	1	2	2	17
学校体育指導委員数	1	1	1	2	1	1	1	8

(3) 学校教育指導の重点

本年度は、学習指導要領の趣旨を踏まえ、新しい学力観に基づく教育活動が推進されるよう、教育課程の改善、学習指導、生徒指導等の充実に努めた。

① 教育内容・方法の改善・充実に努めた。

ア 広報誌「教育福島」で学校教育の指導の重点や具体的課題を明確にし、改善に役立つ実践例を紹介した。

- 学校教育指導の重点（1月号別冊）
- 自校の課題解決を目指す道德教育の推進（4・5月号）

- 生徒指導の充実に（6月号）
- “ふくしま新時代”を担う人材育成のための学校教育の充実に（7・8月号）
- 進路指導の充実に（9月号）
- 教職員研究論文（1月号）

イ 中学校教育課程講習会を開催し、新学習指導要領の趣旨の徹底を図った。

- 中学校——5年計画の最終年度。校長、教頭及び教員で本講習会未受講者全員を対象

ウ 小学校教育課程運営改善講習会を開催し、教員の指導力の向上と新学習指導要領の趣旨の実現を図った。

- 小学校——校長、教頭及び教員の中から各校1名程度を対象

エ 小学校実技指導者講座を実施し、指導的立場にある教員等の指導力の向上と実技指導の充実、改善を図った。

- 小学校——音楽、図画工作、家庭の3教科の教員を対象

オ 福島県小・中学校教育研究との共催で教育課程実施上の諸問題を研究し、その改善・充実に努めた。

カ 各種研究学校（地区）を指定し、指導内容や指導方法の改善・充実に努めた。

- ㊦ 小・中学校教育ネットワークプラン（7管内）
- ㊧ 教育課程研究指定校（小・中学校各2校）
- ㊨ 生活科実施推進協力校（小学校1校）

㊩ へき地教育研究指定校（小学校1校）

㊪ 奉仕等体験学習研究推進校（小・中学校各1校）

㊫ 勤労生産学習研究推進校（小・中学校各1校）

㊬ 進路指導研究学校（中学校1校）

㊭ 中学校生徒指導総合推進校（中学校2校）

㊮ 機器利用研究校（中学校1校）

㊯ ティーム・ティーチング研究推進校（中学校1校）

キ 道德教育振興会議、市町村道德教育推進事業、道德教育校長等指導者養成実践講座を実施するとともに道德教育の研究学校（地区）を指定し、道德教育の改善充実に努めた。

㊰ 道德教育協同推進地区（1地区）

㊱ 道德教育推進校（小・中学校各2校）

㊲ 奉仕等体験学習研究推進校（小・中学校各1校）

ク 研究学校を指定し、特別活動の改善・充実に努めた。

㊳ 進路指導研究指定校（中学校1校）

ケ 指導担当者の資質向上のため、研修の充実に努めた。

㊴ 指導担当者研究協議会（2回）

㊵ 指導担当者研修講座（1回）

㊶ 指導課長会議（2回）

② 教職員の資質と指導力の向上に努めた。

ア 小学校、中学校初任者研修の実施

イ 事務職員、教職経験者、新任校長、新任教頭、新任教務主任等の研修会の実施

ウ 中央研修講座への派遣

エ 教員海外派遣の実施

オ 長期研修生（内地留学）の派遣

カ 教育研究団体に対する援助と指導

キ 自主的研究グループへの援助

ク 教職員研究論文の募集

ケ 英語指導助手による学校訪問指導

③ へき地教育担当教員、免許外教科担任教員の研修の充実と指導力の向上に努めた。

ア へき地教育担当教員研修

イ へき地教育研究大会

ウ 中学校免許外教科担任教員研修

④ 幼稚園教育担当教員の研修の充実と指導力の向上に努めた。

ア 幼稚園新規採用教員研修

イ 幼稚園教育課程運営改善講座

ウ 幼稚園教育研究集会

エ 幼稚園教育指導者講座

オ 幼稚園実技講習会

⑤ 生徒指導の充実に努めた。

ア 各種研修会を実施し、生徒指導の充実に努めた。

㊷ 生徒指導推進会議（3回）

㊸ 生徒指導担当指導主事研究協議会（2回）

㊹ カウンセリング研修会

㊺ 生徒指導講座

イ 研究学校（地区）を指定し、生徒指導の充実・改善に努めた。

㊻ 研究学校（中学校2校）